

6/4 里山でホタル乱舞

6月上旬ごろがピーク

撮影地は「日本一の里山」といわれている、市北部の黒川地区。午後7時半過ぎになると河原に生えたヨシなどに隠れていたゲンジホタルが舞い始め、黄緑色に発光しながら求愛のダンスを踊っていました。



5/20 ポンプ操法大会を開催

川西北小学校で日頃の成果を披露

消防団員が消防の任務の重要性を確認し、技術の向上をめざして訓練の成果を披露するポンプ操法大会を実施。市内の消防団29部と女性消防団が「ポンプ車の部」と「小型ポンプの部」の2部門に分かれて操法技術を競いました。



6/7 空手で優勝・準優勝

小・中学生9人が全国大会へ

市内の小学生の空手翔海さん、杉山奏太さん、中畑七海さん、杉山春樹さん、岸本日向さん、木村心優さん、中学生の野田優花さん、上原千明さん、瀧澤真奈海さんが市役所を表彰訪問し、市長に全国大会への抱負などを語りました。



6/3 水道週間ポスター表彰式

市内6小学校から361点の応募

6月1日からの「水道週間」に合わせて、「安全でおいしい水道水」をテーマにポスターを募集し、清和台南小学校5年生の尾川夏菜さんの作品が最優秀賞を受賞。その他、上下水道事業者管理者賞や特別賞など30作品が選ばれました。



5/30 出水期に備えて水防訓練

猪名川河川防災ステーションで実施

消防職員や災害対応に当たる市職員、市消防団員、川西警察署員など約100人が参加。増水による越水を防ぐため、雨の中で実践しながら、土のう500個を作成し積んでいく「改良積み土のう工法」などの訓練に取り組みました。



6/15 色とりどりアジサイが見頃

“あじさい寺”として知られる「頼光寺」

今年は例年通り開花。花が一番生き生きとするのは早朝で、ベテランの写真家などは午前5～6時ごろには写真撮影にいそんでいます。

栽培されているアジサイは主に「西洋あじさい」。他にも「おたふく」や「隅田の花火」などが栽培されていて、土の性質から青色のものが多く見られます。同寺では、7月上旬ごろまで見頃が続く見込みです。



6/13 特産桃が食べ頃

市南部の加茂地区で早生桃の収穫が最盛期

市内の加茂地区などでは約40戸の農家が約4畝の畑で早生品種の「日川白鳳」や「布目」などを栽培。京阪神地域を中心に年間約60トンを出荷しています。出荷された桃は、JA兵庫六甲の農産物直売所「四季の郷」や「川西南部直売所」の他、スマイル阪神、市内・近隣のスーパーなどの店頭にも並びます。また、恒例の「桃の即売会」が21日にアステ川西びいぷう広場で開かれました。



6/7 泥んこになりながら田植え

能勢電鉄「滝山」駅近くの水田で体験

体験したのは、川西北幼稚園の5歳児クラスの園児22人と、川西北小学校の5年生60人。田植えがスタートすると子どもたちは、水田の中に張られたロープに付けられた赤い目印を頼りに、泥に手を差し入れて植えていました。園児は泥んこになりながら「足の裏が変な感じ!」や「カエルがいたよ」などと口にし、小学生は園児が転ばないように気を付けながら、植え方を教えていました。



5/26 限定のお得メニューが満載

「かわにしきんたくんバル2018」を開催

阪急・能勢電鉄「川西能勢口」駅周辺で開催された同イベント。飲食店など36店舗が参加しました。このイベントは、きんたくんバル実行委員会が中心市街地の商業活性化を目的に実施しているもので、今回で14回目。同駅東出口北側にある「藤ノ木さんかく広場」で開かれた「バル広場」でも、道行く人に気軽に楽しんでもらおうと、ライブの演奏やビアガーデンなど7つの屋台が出店されました。

市政情報

求人・募集

発表・鑑賞

スポーツ

セミナー

カレンダー

健康

相談の案内

高齢者

子育て

コラム

ニフュース

